



# さくら診報

令和3年8月1日発行 第211号

梅雨も明けて暑い日々が続いていると思われませんが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

夏の代表的なお菓子と言えば幾つかありますが、今回は水ようかんとかき氷について取り上げてみようと思います。

水ようかんはあんこを寒天で固めたようかんの一種です。普通のようにかんと比較すると寒天の割合が少なく、水分が多くなっています。

夏の和菓子の定番とも言える水ようかんですが、その始まりは江戸時代中期だと言われています。当時はおせち料理の一つとして扱われており、冬のお菓子という認識でした。

また、水ようかんは水分が多い事から傷みやすく、現代の様に食品の保存技術が無かったのも冬のお菓子となった理由でした。

ですが、逆に水分が多い事を長所にして冷蔵して冷たい風味を楽しむ夏のお菓子として扱うようになりました。

水ようかんは一部の地域では水分を増やせば幾らでも水増しが可能であると言う事から、お金を持っていない丁稚奉公の小僧に向いているお菓子であるとして、丁稚ようかんと呼ばれた事もありました。

次にかき氷ですが、その名は「ぶっかきごおり」に由来しています。かき氷の原型とも言われる物が登場したのは、平安時代です。

当時は金属製の器に小刀で削った氷を入れて、甘葛(あまづら)と言う甘味料をかけて食べていました。その当時の呼び方は「削り氷(けずりひ)」でした。

冷凍庫も無かった時代でしたので、身分の高い人々しか食べられませんでした。

明治時代に入ると、横浜で日本初の天然氷を使ったかき氷を出す店が登場しましたが、天然氷を使用していたので、多くの人に販売する事は困難でした。

その後、製氷機の登場で人工氷が普及した事が、かき氷を大衆向けの飲食物にしました。

特に東京や横浜では氷店が「五歩に一店、十歩に一舗」と言われるほど増加しました。

また、氷店の増加に伴って品質の悪い氷を扱う店が出てきたため、政府が営業者に対して衛生検査を行い、合格した事の証明として配った旗が、浜に千鳥の紋様が描かれたかき氷店に掲げられている旗のモデルになっています。

当時の氷の削る道具は台鉋(だいかんな)でした。現在用いられている氷削機は、昭和初期に登場しました。

大衆向けになった事から、露店や専門店だけでなく、家庭でも楽しめる様に家庭向けの氷削機も登場しました。子供でも安全に扱える様に金属製の刃は用いられず、外見もペンギンや白熊と言った寒い地域の動物を模した製品も販売されています。 通所リハビリテーション職員 古賀野 倫史



## 夏の風物詩 風鈴



風鈴は約 1200 年前、中国から日本へ伝わったとされています。当時は占いの道具として使われ、魔よけ・邪気払いとしてお寺の軒先に吊るされていました。

風鈴には主にガラス製の風鈴と金属製の風鈴があります。ガラス製の風鈴は「江戸風鈴」が有名でチリチリという音。金属製の風鈴は「南部風鈴」が有名でチリ〜ンという音。日本人でしたらこれを聞いて音の想像ができますよね。どちらも涼しげな良い音です！

風鈴の音には、小川のせせらぎや小鳥のさえずりなど、自然界にある癒しの音と同じ高周波音が含まれているそうです。このゆらぎ(リズム)は人間が特に心地よく感じるゆらぎで、「1/f のゆらぎ」と呼ばれるものです。これが、心地よい風鈴の音の正体です。

モーツアルトの曲に、この「1/f のゆらぎ」を持つものが多く、曲を聴くと脳からアルファ波が出てリラックスできるそうです！

暑い日が続いていますので、風鈴の音で癒されてはいかがでしょうか。

ミレニウム桜台 事務 藤森

## 阿部クリニック令和 3 年 8 月外来予定表

日	曜日	午前		午後		日	曜日	午前		午後	
1	日					16	月	中村	須藤	須藤	
2	月	中村	須藤	須藤		17	火	小島	高橋	中村	
3	火	小島	高橋	中村		18	水	中村	須藤	中村	
4	水	中村	須藤	中村		19	木	須藤		飯島	
5	木	須藤		飯島		20	金	中村	石川	中村	
6	金	中村	石川	中村		21	土	飯島			
7	土	飯島				22	日				
8	日					23	月	中村	須藤	須藤	
9	月					24	火	代診	高橋	中村	
10	火	小島	高橋	中村		25	水	中村	須藤	中村	
11	水	中村	須藤	中村		26	木	須藤		飯島	
12	木					27	金	中村	石川	中村	
13	金					28	土	中村			
14	土					29	日				
15	日					30	月	中村	須藤	須藤	
						31	火	小島	高橋	中村	

\*整形外科 (金) 午前

\*漢方外来 (火) 午前

\*胃内視鏡・超音波検査 (月・水) 午前

担当医は、学会等の都合により、代診・休診の場合がございます

\*訪問診療ご相談ください

発行:医療法人財団 秀行会

練馬区桜台2-1-13

広報委員会